

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2022年度)

専門分野区分	OS・サーバ運用	科目名	Windows Server運用管理				科目コード	T1480C3		
配当期	後期	授業実施形態	通常				単位数	2 単位		
担当教員名	梶田 純孝	履修グループ	3F(KW)				授業方法	演習		
実務経験の内容	システムエンジニアとしてIT企業で33年間、インフラシステム・運用管理システム構築に携わり、特に運用管理アプリSWの補完機能の開発での上流から下流工程までの一貫した構築実務経験や小規模ながら社内システム部門で約2年間、顧客管理・在庫管理・作業管理システムの要求定義・設計から構築に至る過程に従事してきた。これらの実務経験をもとにWindowsServer構築、運用、管理技法について実践的に授業展開を行う。									
学習一般目標	WindowsServer2016の基本機能を理解し、操作ができることを目標とします。 ポイントとなる機能は、アカウントの作成、ドメイン環境構築、ポリシーの設定、ファイルサーバー、プリントサーバー、Webサーバー(IIS)、FTPサーバーになります。 これらをテキストやプリントを参照しながら操作可能にしていきます。									
授業の概要および学習上の助言	各自の専用サーバ環境を構築して、操作・設定を行います。 各回の授業では課題を通してトピックの内容を習得します。									
教科書および参考書	ひと目でわかるActive Directory Windows Server 2016版									
履修に必要な予備知識や技能										
使用機器	PC実習室									
使用ソフト	OracleVM VirtualBox、Windows Server2016、Windows10									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/2	Windows Server 2016のインストールができる。 ユーザー、グループ、コンピュータアカウントの作成ができる。								
	1/2	ドメイン環境の構築と利用ができる								
	1/2	各種ポリシーの設定ができる								
	1/2	各種サーバーの構築ができる								
	5	講義・実習に意欲を持って参加し、手順に従ったWindows Server 2016の操作・設定を行える								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解							35	35
		2.思考・判断							35	35
		3.態度								
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲							30	30
	総合評価割合							100	100	
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・出席率の30%を出席点として評価点にします。 ・実習時間の課題の提出状況を70点評価点としてつけます。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	実習環境の準備(Oracle VM) Windows Server のインストール	実習	
第2回	Windows Serverの概要 ユーザとユーザグループ	実習	
第3回	Windows 10のインストールとネットワーク設定	実習	
第4回	Windows ServerでDC構築 Windows 10のドメイン参加	実習	
第5回	Active Directory管理(1) 組織単位(OU)を学ぶ	実習	
第6回	Active Directory管理(2) ファイル共有を学ぶ	実習	
第7回	Active Directory管理(3) アクセス権を学ぶ	実習	
第8回	Active Directory管理(4) GPOを学ぶ	実習	
第9回	Active Directory管理(5) 詳細なGPOの適用を学ぶ	実習	
第10回	Active Directoryの復習	実習	
第11回	バッチ処理によるコマンドの利用(1) バッチ処理、コマンドを学ぶ	実習	
第12回	バッチ処理によるコマンドの利用(2) CSVファイルの利用を学ぶ	実習	
第13回	問題演習	実習	
第14回	課題解決型授業(1) 探求型 Windows Serverを調査しよう	遠隔	
第15回	課題解決型授業(2) 探求型 Active Directoryを調査しよう	遠隔	